即ゆずりは

令和6年1月9日発行号 潮来市立日の出小学校

http://hinode.ed.jp/~itako-e1

困難な状況を乗り越える力

^{令和5年度重点目標} 「みんなと共に進む力を育む」

能登半島地震で犠牲になった方々や被災された方々のことを思いますと、 13年前の大震災の経験が思い出され、自分事のように心が痛みます。

さて、本校の6年生は2学期に、総合的な学習の時間において、自然災害に係る防災学習を行ってきました。

主に台風災害を対象に、暴風や豪雨がもたらす災害の怖さを学ぶと共に、切迫した状況下で自分はどのように行動すべきかについて、ゲーム教材を通して友達と話し合いました。

「問題、自宅で親がいない時に避難指示が出たらどうする?」、「家に誰もいなかったら親が心配するから避難しない。」「それで災害に巻き込まれたら親はもっと心配だと思う。」…、切迫した状況を思い浮かべながら、真剣に考え意見を言う子供達の姿に感心させられました。

また、潮来市から協力をいただき、避難所設 営体験をしました。潮来市が保管する簡易テントや折りたたみベッド、パーティーション等を、 友達と協力して組み立てたり、実際にベッドに 横になってみたりしました。



クロスロード問題での討論



避難所設営体験

今回の6年生の学びが、実際に生かされる災害が発生しないことを願いつ つも、万が一災害が発生しても、自ら考え、みんなと協力しながら、困難な 状況をたくましく乗り越えていくことのできる力は、これからを生きる子供 たちにとってとても大切であると考えます。

能登の被災地では、仕事にでかける大人に代わり、避難所運営に協力し汗を流す子供の姿が見られることでしょう。一日も早い復旧と復興を心からお祈りいたします。

今月の主な予定

10(水)	5・6年身体測定、委員会活動	17(水)	スクールカウンセラー来校
11(木)	1年身体測定	18(木)	6年合唱指導(外部講師)
	4~6年県学力診断テスト		市人権作品展本校巡回展(~25日)
12(金)	3年身体測定	19(金)	5年JFA夢の教室(永島昭浩氏)
	4~6年県学力診断テスト	22(月)	いじめ生活アンケート(~26日)
15(月)	4年身体測定	23(火)	校内書き初め展(~25日)
	すこやかウィーク(~26日)	24(水)	クラブ活動
	いじめ防止対策委員会定例会	26(金)	日の出小令和6年度入学説明会
16(火)	6年身体測定	30(火)	日の出小中連携あいさつ運動

本校のいじめ防止対策②

本紙10月号において、学校のいじめ防止対策のポイントを紹介しました。 ここでは、いじめの発見から対応までの流れに沿って改めて紹介します。

1. いじめを発見する取組

いじめ発見の基本は、子供の様子をよく観察することです。しかし、観察だけで発見できるいじめばかりではありません。そこで、いじめチェックリストをもとに、「昼休み一人で過ごすことが多くなる」「保健室によく行くようになる」等の、些細な兆候を見逃さないように努めています。

それ以外にも、いじめを見逃さないための様々な取組を行っています。 例えば、月1回の「いじめ生活アンケート」や、各学期の担任と子供の面 談(教育相談)もその一つです。

2. いじめへの組織対応

いじめの疑いがある事案は、全て校内いじめ防止対策委員会に報告され、 組織で対応します。いじめ生活アンケート結果も全ての子供の結果が報告 されます。

もし、情報が少なく判断が困難な場合には、複数職員により、改めて関係する子供や職員等に聞き取りをし、同委員会に報告します。

いじめとして認知する際は、いじめ防止対策推進法第2条にある「児童が行う」「心理的・物理的な行為」により「心身の苦痛を感じているかどうか」を基準に協議・判断します。そして、認知された場合、組織で対応すること、いじめをやめさせること、保護者と連携すること等を基本に、具体策(いつ・どの職員が・何を・どのように等)を協議・決定します。

そして、いじめを受けた子が「いじめを受けていない」「いじめによる 心身の苦痛を感じていない」ことを、3か月間、重点的に観察します。ま た、いじめを行った子に対して、いじめをやめさせるとともに、いじめに 拠らない望ましいコミュニケーションについて指導します。

3. 本校のいじめ防止対策の課題

校内いじめ防止対策委員会には、毎月多くのいじめ疑いの事案が報告されます。前月までに認知して継続観察中のいじめを含め、毎月20~40件程度の事案について、同委員会において認知・協議をしています。

しかし今なお、早期に発見できずに、長期間にいじめられていたり、指導を受けても再度いじめを行ったりする事案がなくなりません。これまでの取組を検証・改善し一層いじめ防止対策の強化を図るとともに、いじめを起こさない・許さない態度を育成するための指導の充実が、現在の本校の重要な課題の一つです。